

熊野西ふれあい館 講座生募集

趣味の活動として、また、生涯学習の一環としてご参加ください。講師は当館の常任講師です。年齢や性別は関係ありません。どなたでもどうぞ。

時(1)生け花教室

毎月第3火曜日10:00～12:00

(2)書道教室

毎月第2・4水曜日13:30～15:30

(3)フラダンス教室

毎月第2・4木曜日13:00～15:30

※各講座ごとに年間1,200円（初回に持参）

※必要な材料費は実費負担

☎熊野西ふれあい館☎820-5501

（社会福祉課）

人権とわたし 新型コロナウイルス感染症と人権

新型コロナウイルス感染症に関連して、感染者、濃厚接触者、診察に関わった医療機関および医療従事者、その他対策に携わった人に対する偏見や差別が発生しています。また、ワクチンの接種に関連した差別も発生しており、人権問題が生じています。

<差別の例>

- ・医療および福祉従事者やその家族が行事に参加することを拒否する。
- ・物流などの職業に従事する人に対して必要なサービスの提供を停止する。
- ・インターネットやSNS上で差別的言動を行う。
- ・新型コロナワクチン非接種者に対して施設の利用を断る。職場が出勤を認めない。

感染者などへの差別や偏見が広がると検査を受けることや、感染を隠そうとする人が増える可能性があります。感染拡大を抑えにくくなります。



○差別をなくすために私たちにできること

新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識と情報を得ることが大切です。

ある特定の症状というだけで感染を決めつけてしまうなど、思い込み、過剰な反応による差別や偏見を行うのではなく、正しい情報を確認し、科学的根拠の乏しい情報に対しては冷静な行動を取ることが必要です。それが、新型コロナウイルス感染症から、自分を、家族を、みんなを守ることに繋がります。

出典・・・人権啓発冊子『「気づき」から「きずな」へ』（令和4年2月広島県発行）

（生活環境課）

5月は自転車マナーアップ強化月間です
自転車は手軽な移動手段として利用されていますが、近年では自転車加害者となる交通事故も多発しています。交通ルールの遵守と交通安全の向上により、交通事故防止に取組みましょう。
5月1日(日)～31日(火)
▽令和4年度スローガン「自転車もルールを守る（防災安全課）
ドライバー」

第43回卒業式

熊野高等学校

この地に (312)

筆が育てる
筆が育てる

3月1日に、第43回卒業式を挙行了しました。昨年に続き新型コロナウイルス感染予防対策として、一家族2人の入場制限、検温・手指消毒を行い式典内容も短縮しました。来賓として御臨席いただいたPTA会長や保護者が見守る中、卒業生が静かに入場し、会場は厳粛な空気に包まれました。

中原校長は祝辞の中で「人がやりたがらない面倒なことの中にこそ価値がある。本気でことに当たれば新たな世界、新たな自分に出会える。」「社会の変化に合わせて様々なことに挑戦し、経験を積み重ねて大きく成長してほしい。」と述べ、学校生活の大半がコロナ禍の中にあり、困難の中で新たな挑戦をし、成長を遂げた卒業生たちを称え門出を祝しました。最後のホームルームは、感染症対策のため、それぞれ広い教室に分かれて行われました。高校生活を振り返り、保護者や教師、友人への感謝の思いを述べ、涙して高校生活の思い出に浸った生徒たちでした。

在学中は、地域の皆様に温かく見守っていただき、多くの御支援、御協力をいただきました。心より御礼申し上げます。



☎熊野高等学校 ☎854-4155

「この本、よかった！」
『むしとりにいこうよ！』
作はた 1111111111
(株式会社ほるぷ出版)
皆さんにもおすすしたい「くまどく本」、今月は、熊野第四小学校からです。
松本 優大（4年1組）
ぼくは虫取りが大好きです。す。ぼくが一番好きな場面は、さい後に弟のぼうしに玉虫が入って大喜びするところです。春になったら、弟たちとたくさん虫取りに行きたいです。
松本 信恵（母）
うちの三兄弟は本を読むこと、虫取りが大好きです。くまどくを見返すとこの本が好きで何度も読んだことがよくわかります。今後もたくさん本を楽ししく読んでほしいと思います。

(教育総務課)

ほっこり！6年生を送る会

熊野第三小学校

3月3日(木)の5時間目に、「6年生を送る会」をオンラインを使いながら行いました。

5年生の運営委員会が計画し、事前に全校で準備しました。まず、みんなで6年生に関するクイズ大会をしました。「ヤッター!」「残念。」と言いながら全校で6年生クイズを楽しみました。次に、1年生からは手作りの首飾りのプレゼント渡しがありました。お世話になった6年生に寂しそうに渡す1年生の様子もオンライン越しにわかりました。そして、6年生からは事前に録画した「リメンバーミー」の合奏曲とメッセージのプレゼントがありました。歌ったり、踊ったりと楽しく演奏する6年生にみんな楽しい気分になりました。最後に、6年生が校舎を通過して、在校生が拍手で見送りをしました。コロナ禍でも工夫し、6年生を送る会ができ、ほっこりとした温かい気持ちになりました。6年生、今までありがとう！元気で頑張ってください。



(教育総務課)

リモートでも楽しい6年生を送る会

熊野第一小学校

令和3年度の「6年生を送る会」は密を防ぐため、各教室に縦割り班ごとに集まり、リモートで行いました。この行事を企画、運営したのは、計画委員会の5年生です。6年生からバトンを引き継ぎ、どうやったら感染防止をしながら思い出に残る会ができるか工夫をしてくれました。事前に録画していた6年生の顔が流れたり、まるでテレビ番組のような学校クイズで盛り上がりました。各学年からの感謝の言葉では「優しくしてくれてありがとう。」「6年生は私たちの憧れです。」など、心のこもったメッセージが読まれました。後半には、急遽、6年生が会の感想を言うことになり、「すてきな会を開いてくれてありがとう。熊一小の伝統を大切にしてください。」と後輩への思いにあふれた言葉を伝えてくれました。コロナ禍でも、できることを考えようとする子どもたちのアイディアにあふれた本当に素敵な会となりました。



(教育総務課)

子どもは地域で守る!!『子ども110番の家』にご協力ください。
☎青少年育成くまの町民会議 事務局
教育総務課総務管理グループ☎820-5620